

栃木県における 特定健診・特定保健指導の 医療費適正化効果の分析結果について

令和6年度 栃木県 地域医療提供体制データ分析事業（自治医科大学）

令和7年3月21日
栃木県保健福祉部国保医療課

調査の内容

(テーマ)

特定健診・特定保健指導の実施の有無により、その後の生活習慣病関連の受療行動や医療費にどのような影響があるのかを調査

(概要)

1. 目的

特定健診・特定保健指導における生活習慣病対策の効果を医療費等の面から検証し、特定健診・特定保健指導の効果的な取組の推進や実施率の向上を図る。

2. 対象期間

令和2年度～令和4年度

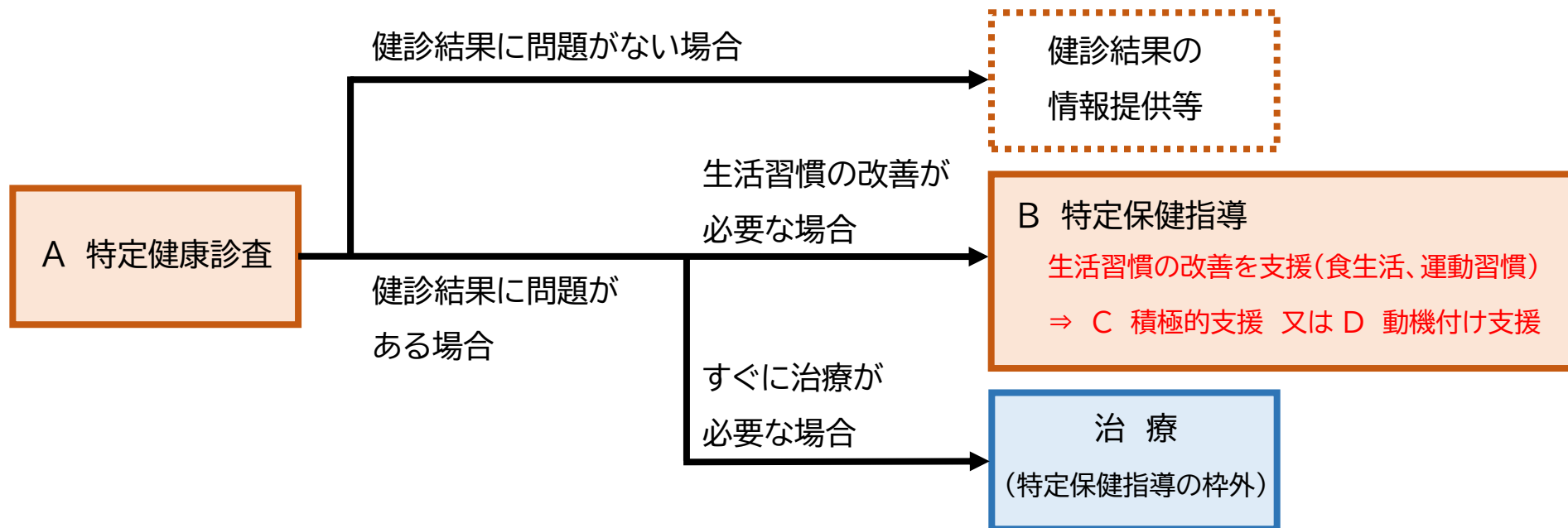
3. 対象者

市町国民健康保険に令和元年度～令和4年度の4年間継続して加入した40歳～72歳(令和2年度末時点)の被保険者のうち、令和2年度に特定健診・特定保健指導の対象となった者 [188,526人]

4. 使用データ

国保データベース(KDB)システムデータ

○特定健康診査・特定保健指導の基本的な流れ



特定保健指導の対象者(*)

腹囲	追加リスク		④喫煙	対象	
	①血糖	②脂質 ③血圧		40～64歳	65～74歳
≧85cm（男性） ≧90cm（女性）	2つ以上該当			C 積極的支援	D 動機付け支援
	1つ該当		あり なし		
上記以外で BMI ≧25kg/m ²	3つ該当			C 積極的支援	D 動機付け支援
	2つ該当		あり なし		
	1つ該当				

※前期高齢者（65歳以上75歳未満）については、追加リスクが多く該当しても、D動機付け支援の対象となる

①血糖 空腹時血糖 100mg/dl以上、HbA1c(NGSP値) 5.6%以上 又は 随時血糖 100mg/dl以上

②脂質 空腹時中性脂肪 150mg/dl 以上 又は 随時中性脂肪 175 mg/dl 以上 又は HDLコレステロール 40mg/dl 未満

③血圧 収縮期 130mmHg 以上 又は 拡張期 85mmHg 以上

* 厚生労働省 特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き(第4.1版)

(概要)

5. 調査方法

対象者^[188,526人]のうち、令和元年度に生活習慣病関連6疾患(*)の入院外医療レセプトが無い者を分析対象者^[87,802人]とし、

分析対象者を令和2年度の特健診等の実施状況により、介入群と対照群に分け、令和2～4年度の生活習慣病関連3疾患(*)に係る治療者割合・一人当たり入院外医療費(調剤含む)・一人当たり外来受診日数を性別・年齢階級別に比較(*)

* 6疾患：高血圧症、脂質異常症、糖尿病、脳血管疾患、虚血性心疾患、腎疾患

* 3疾患：高血圧症、脂質異常症、糖尿病

* 比較分析は、治療者割合はカイ2乗検定を行い、一人当たり入院外医療費及び一人当たり外来受診日数はマンホイットニーU検定を行った。有意確率は5%未満を有意とした。

【調査方法のイメージ図】

分析対象者^[87,802人]

生活習慣病関連6疾患の入院外医療費0円(レセプト無)

レセプトデータ
令和元年度

A 特定健康診査 受診者

未受診者

B 特定保健指導 対象者

非対象者

特定健診・特定保健指導データ
令和2年度

C 積極的支援 利用者

未利用者

D 動機付け支援 利用者

生活習慣病関連3疾患の一人当たり入院外医療費等を調査

レセプトデータ
令和2年度～令和4年度

○分析対象者[87,802人]の調査の区分

	介 入 群	対 照 群
A 特定健康診査	受診者 令和2年度に特定健診を受診した者	未受診者
B 特定保健指導	対象者 令和2年度の特定保健指導の対象となった者	非対象者
C 積極的支援	利用者(中断者は除く) 積極的支援を受け、実績評価を終了した者	未利用者(中断者を含む) 積極的支援を受けていない者
D 動機付け支援	利用者(中断者は除く) 動機付け支援を受け、実績評価を終了した者	未利用者(中断者を含む) 動機付け支援を受けていない者

○3疾患に係る医療費等の算出方法

治療者割合	$\text{入院外医療レセプトがある者の数} / \text{分析対象者数}$
一人当たり入院外医療費(調剤含む)	$\text{入院外医療レセプト、調剤レセプトの合計点数} / \text{分析対象者数}$
一人当たり外来受診日数	$\text{入院外医療レセプトの受診日数} / \text{分析対象者数}$

【対象レセプトについて】

入院外医療 レセプト	・3疾患関連の「傷病名コード」の記載があるレセプトを対象（総点数のまま扱う） ・なお、治療者割合や医療費等の算出においては、医療費が高額となるがん関連の「傷病名コード」を含むレセプトを除外
調剤レセプト	・3疾患関連の「医薬品コード」の記載があるレセプトを対象（総点数のまま扱う）

◎ 分析に用いた「傷病名・医薬品コード」は、厚生労働省が実施した先行研究(*)の考え方を参考に自治医科大学データサイエンスセンターの協力を得て分類し、使用した。

* 特定健診・保健指導の医療費適正化効果等の検証のためのワーキンググループ 最終取りまとめ（平成27年3月）

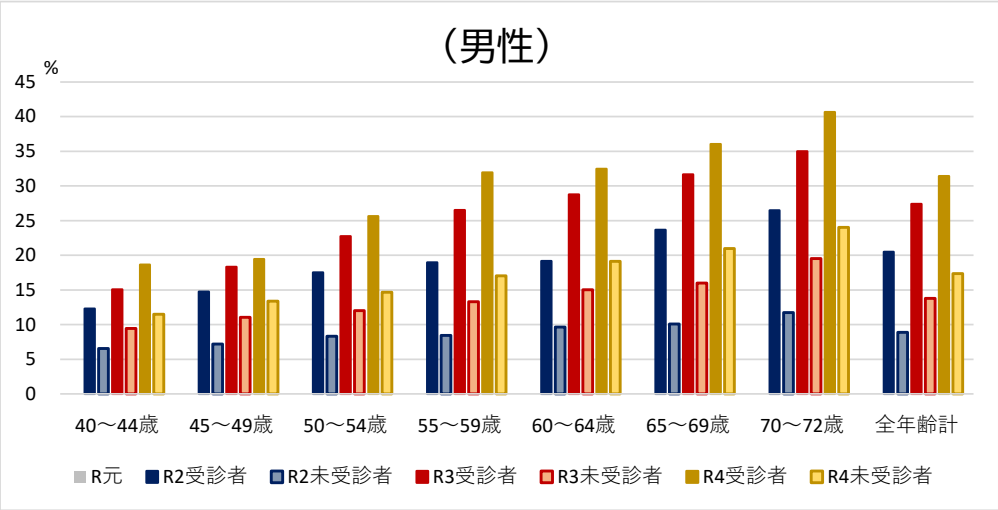
調査の結果

1. 分析対象者の令和2年度における特定健康診査・特定保健指導の受診状況

(単位:人)		【令和2年度実施】											
		B 特定保健指導									A 特定健康診査		
		D 動機付け支援			C 積極的支援								
利用者	未利用者	計	利用者	未利用者	計	対象者	非対象者	計	受診者	未受診者	計		
男性	40～44歳	15	4	19	34	13	47	66	723	789	789	4,938	5,727
	45～49歳	10	5	15	32	28	60	75	841	916	916	5,665	6,581
	50～54歳	26	4	30	23	16	39	69	696	765	765	4,926	5,691
	55～59歳	15	1	16	32	8	40	56	608	664	664	3,979	4,643
	60～64歳	23	5	28	53	19	72	100	818	918	918	4,542	5,460
	65～69歳	229	41	270	0	0	0	270	2,045	2,315	2,315	7,990	10,305
	70～72歳	137	17	154	0	0	0	154	1,307	1,461	1,461	4,336	5,797
	計	455	77	532	174	84	258	790	7,038	7,828	7,828	36,376	44,204
女性	40～44歳	14	2	16	3	3	6	22	662	684	684	3,165	3,849
	45～49歳	18	3	21	6	1	7	28	777	805	805	3,811	4,616
	50～54歳	14	3	17	6	2	8	25	762	787	787	3,484	4,271
	55～59歳	18	7	25	10	4	14	39	910	949	949	3,408	4,357
	60～64歳	44	4	48	10	7	17	65	1,635	1,700	1,700	5,240	6,940
	65～69歳	148	19	167	0	0	0	167	3,555	3,722	3,722	9,324	13,046
	70～72歳	58	7	65	0	0	0	65	1,867	1,932	1,932	4,587	6,519
	計	314	45	359	35	17	52	411	10,168	10,579	10,579	33,019	43,598
合計		769	122	891	209	101	310	1,201	17,206	18,407	18,407	69,395	87,802

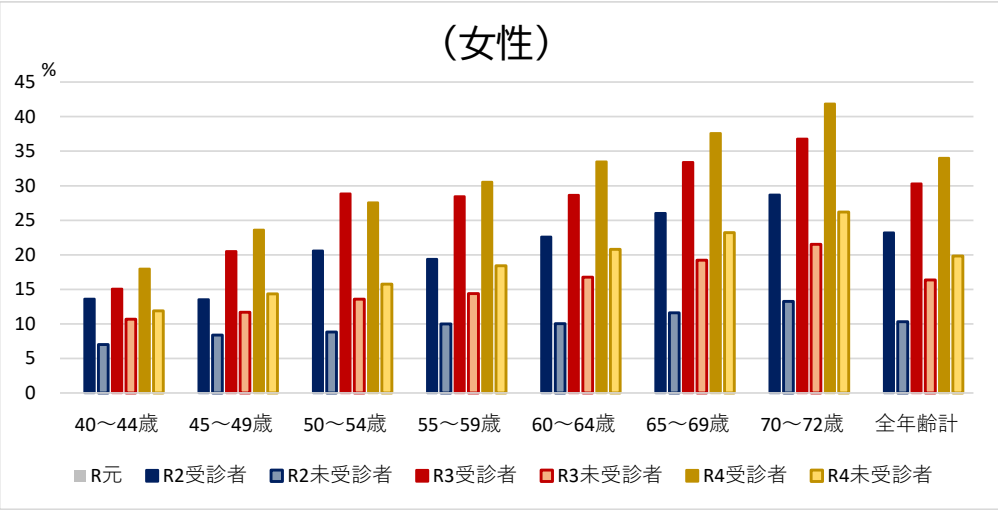
2. A特定健康診査(受診者・未受診者)

3疾患の治療者割合(入院外医療レセプトがある者の数／対象者数)



(単位:%)		40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～72歳	全年齢計
受診者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R 2	* 12.3	* 14.7	* 17.5	* 19.0	* 19.2	* 23.7	* 26.5	* 20.5
	R 3	* 15.1	* 18.3	* 22.7	* 26.5	* 28.8	* 31.7	* 35.0	* 27.4
	R 4	* 18.6	* 19.4	* 25.6	* 31.9	* 32.5	* 36.0	* 40.7	* 31.4
未受診者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R 2	6.6	7.2	8.3	8.4	9.7	10.1	11.7	8.9
	R 3	9.5	11.1	12.0	13.3	15.0	16.0	19.5	13.8
	R 4	11.5	13.4	14.7	17.0	19.1	21.0	24.0	17.4

「*」 p<0.05



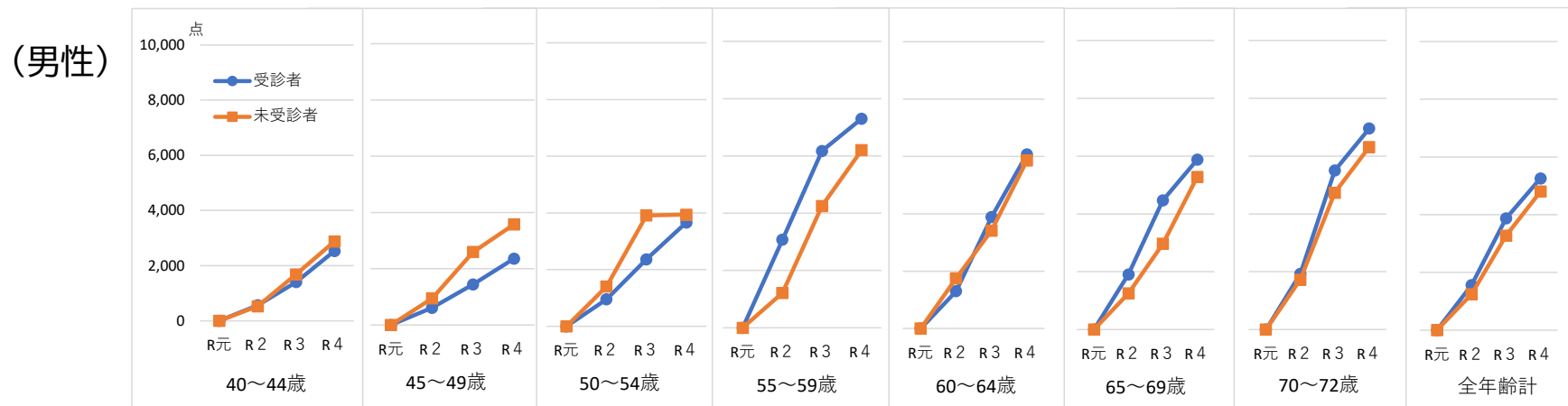
(単位:%)		40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～72歳	全年齢計
受診者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R 2	* 13.6	* 13.5	* 20.6	* 19.4	* 22.6	* 26.0	* 28.7	* 23.2
	R 3	* 15.1	* 20.5	* 28.8	* 28.5	* 28.6	* 33.4	* 36.8	* 30.3
	R 4	* 18.0	* 23.6	* 27.6	* 30.6	* 33.5	* 37.6	* 41.9	* 34.0
未受診者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R 2	7.0	8.4	8.8	10.0	10.0	11.6	13.3	10.3
	R 3	10.7	11.7	13.6	14.4	16.8	19.2	21.5	16.4
	R 4	11.9	14.3	15.8	18.4	20.8	23.2	26.2	19.8

「*」 p<0.05

- ・治療者割合は、いずれの年度においても、性別や年齢に関係なく特定健診受診者の方が有意に高い。
- ・受診者・未受診者ともに、年齢階級が高くなるほど治療者割合も高い。
- ・受診者と未受診者の治療者割合の差は、男性では55～59歳、女性では50～54歳の階級から大きくなる傾向がみられた。

2. A特定健康診査(受診者・未受診者)

3疾患の一人当たり入院外医療費(調剤含む) (入院外医科レセプト、調剤レセプトの合計点数/対象者数)



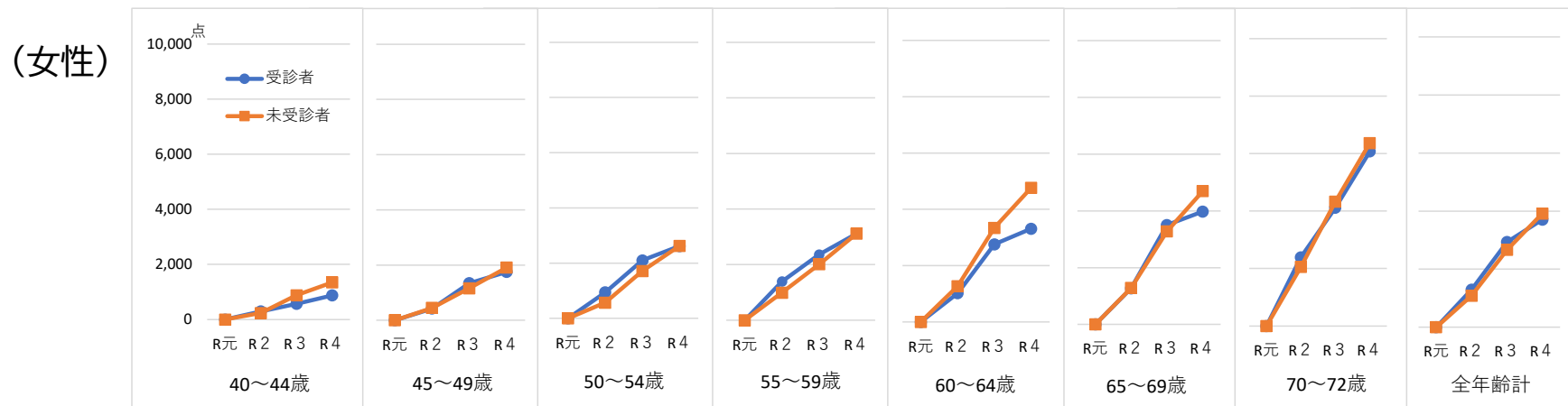
(単位:点)		40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～72歳	全年齢計
受診者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R 2	* 559	* 612	* 953	* 3,075	* 1,300	* 1,908	* 1,924	* 1,558
	R 3	* 1,401	* 1,442	* 2,367	* 6,175	* 3,885	* 4,470	* 5,501	* 3,869
	R 4	* 2,530	* 2,361	* 3,666	* 7,301	* 6,074	* 5,877	* 6,955	* 5,257
未受診者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R 2	525	948	1,406	1,217	1,751	1,251	1,726	1,242
	R 3	1,681	2,595	3,915	4,252	3,413	2,966	4,733	3,269
	R 4	2,875	3,579	3,941	6,204	5,857	5,275	6,316	4,803

「*」 $p < 0.05$

- ・男性の一人当たり入院外医療費は、全年齢計では、全ての年度で特定健診受診者の方が有意に高い。
- ・年齢階級別では、4年度は、40～54歳の階級で未受診者の方が有意に高く、55歳～72歳の階級では受診者の方が有意に高い。
- ・一人当たり入院外医療費の伸びは、受診者・未受診者ともに55～59歳の階級からみられた。

2. A特定健康診査(受診者・未受診者)

3疾患の一人当たり入院外医療費(調剤含む) (入院外医科レセプト、調剤レセプトの合計点数/対象者数)



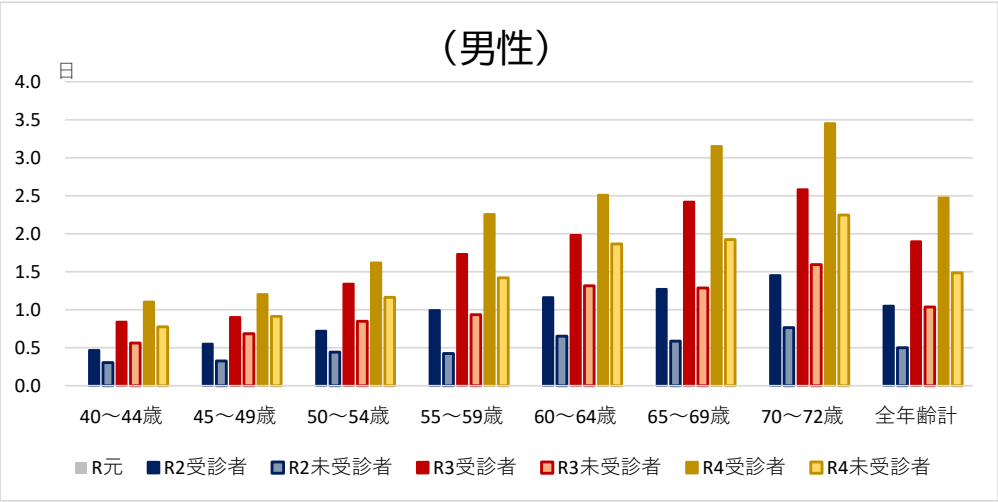
(単位:点)		40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～72歳	全年齢計
受診者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R 2	* 293	* 423	* 945	* 1,394	* 1,019	* 1,275	* 2,392	* 1,296
	R 3	* 569	* 1,343	* 2,101	* 2,361	* 2,757	* 3,504	* 4,114	* 2,934
	R 4	* 876	* 1,751	* 2,621	* 3,115	* 3,311	* 3,977	* 6,076	* 3,705
未受診者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R 2	235	447	571	991	1,270	1,286	2,053	1,087
	R 3	882	1,157	1,716	2,015	3,345	3,279	4,324	2,665
	R 4	1,349	1,908	2,626	3,117	4,769	4,698	6,367	3,916

「*」 p < 0.05

- ・女性の一人当たり入院外医療費は、全年齢計では、2、3年度は特定健診受診者の方が有意に高く、4年度は未受診者の方が有意に高い。
- ・年齢階級別では、4年度は、全ての年齢階級で未受診者の方が有意に高い。
- ・一人当たり入院外医療費の伸びは、60～64歳の階級から特に未受診者でみられた。

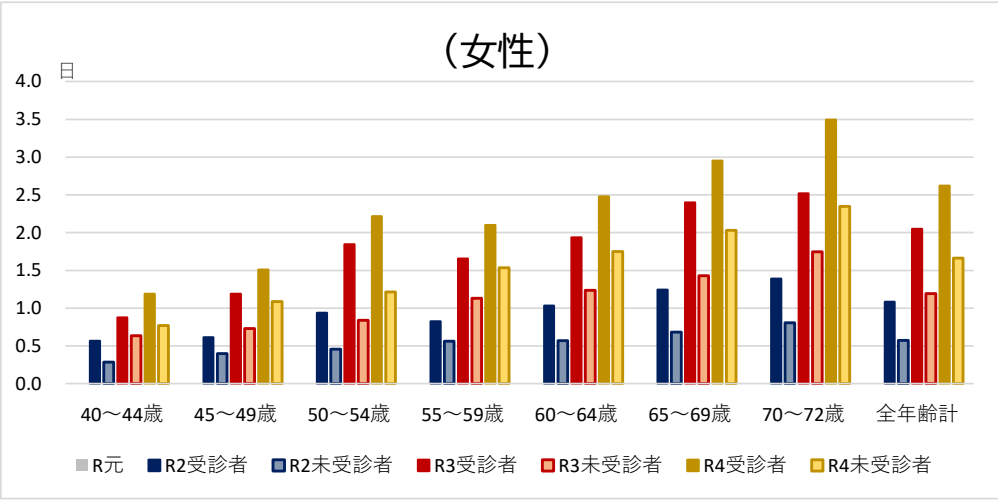
2. A特定健康診査(受診者・未受診者)

3疾患の一人当たり外来受診日数(入院外医科レセプトの受診日数／対象者数)



(単位:日)		40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～72歳	全年齢計
受診者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R 2	* 0.47	* 0.55	* 0.72	* 0.99	* 1.17	* 1.27	* 1.45	* 1.05
	R 3	* 0.84	* 0.90	* 1.34	* 1.73	* 1.98	* 2.42	* 2.58	* 1.90
	R 4	* 1.11	* 1.21	* 1.62	* 2.26	* 2.51	* 3.15	* 3.45	* 2.47
未受診者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R 2	0.30	0.33	0.44	0.42	0.65	0.59	0.76	0.50
	R 3	0.56	0.69	0.85	0.93	1.32	1.29	1.60	1.04
	R 4	0.77	0.91	1.17	1.42	1.87	1.93	2.25	1.49

「*」 p < 0.05



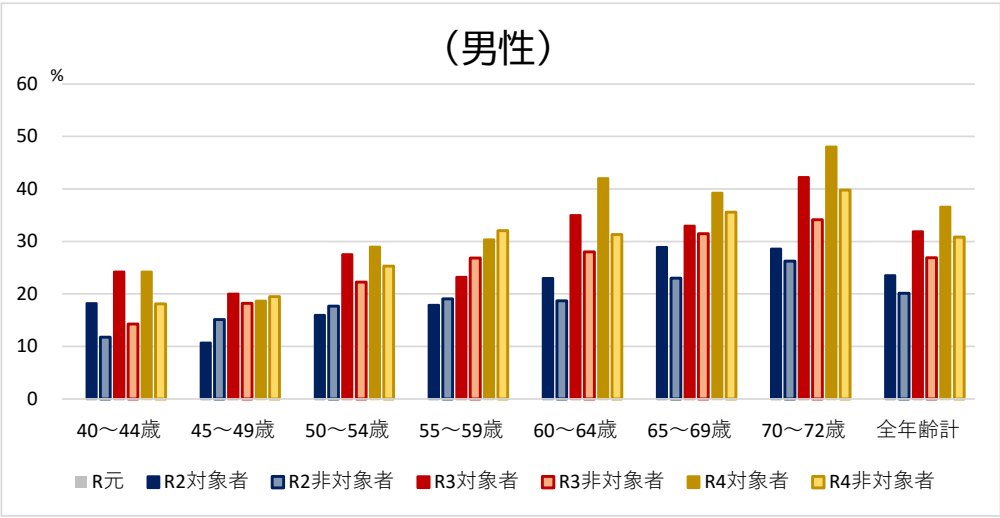
(単位:日)		40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～72歳	全年齢計
受診者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R 2	* 0.57	* 0.61	* 0.94	* 0.82	* 1.03	* 1.24	* 1.39	* 1.08
	R 3	* 0.87	* 1.19	* 1.84	* 1.65	* 1.94	* 2.40	* 2.52	* 2.05
	R 4	* 1.19	* 1.51	* 2.22	* 2.10	* 2.48	* 2.95	* 3.50	* 2.62
未受診者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R 2	0.29	0.40	0.46	0.56	0.57	0.68	0.80	0.57
	R 3	0.64	0.73	0.84	1.13	1.23	1.43	1.75	1.19
	R 4	0.77	1.09	1.22	1.53	1.75	2.03	2.35	1.66

「*」 p < 0.05

- ・一人当たり外来受診日数は、いずれの年度においても、性別や年齢に関係なく特定健診受診者の方が有意に高い。
- ・受診者と未受診者の外来受診日数の差は、男性では55～59歳、女性では50～54歳の階級から大きくなる傾向がみられた。

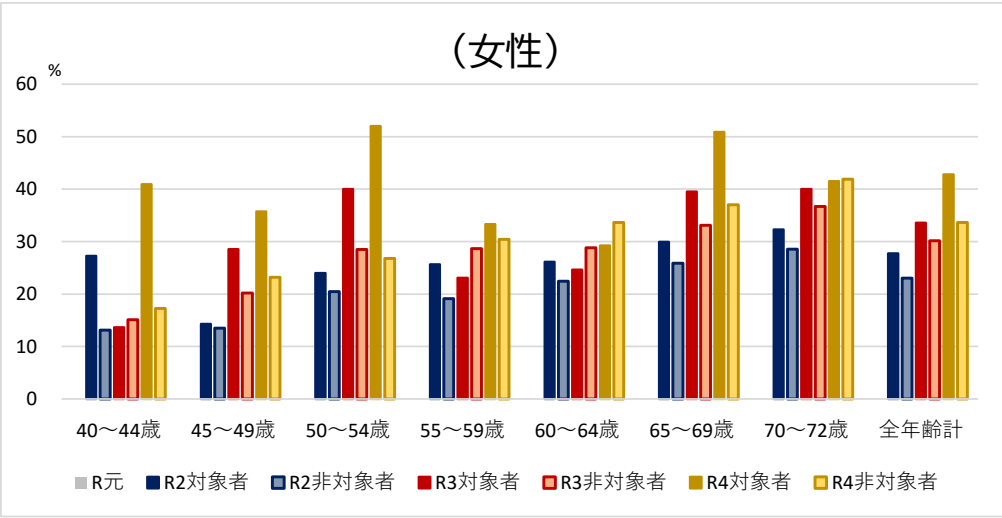
3. B特定保健指導(対象者・非対象者)

3疾患の治療者割合(入院外医科レセプトがある者の数／対象者数)



(単位:%)		40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~72歳	全年齢計
対象者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2	18.2	10.7	15.9	17.9	23.0	* 28.9	28.6	* 23.5
	R3	* 24.2	20.0	27.5	23.2	35.0	33.0	* 42.2	* 31.9
	R4	24.2	18.7	29.0	30.4	* 42.0	39.3	* 48.1	* 36.6
非対象者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2	11.8	15.1	17.7	19.1	18.7	23.0	26.2	20.1
	R3	14.2	18.2	22.3	26.8	28.0	31.5	34.1	26.9
	R4	18.1	19.5	25.3	32.1	31.3	35.6	39.8	30.8

「*」 p<0.05



(単位:%)		40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~72歳	全年齢計
対象者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2	27.3	14.3	24.0	25.6	26.2	29.9	32.3	* 27.7
	R3	13.6	28.6	40.0	23.1	24.6	39.5	40.0	33.6
	R4	* 40.9	35.7	* 52.0	33.3	29.2	* 50.9	41.5	* 42.8
非対象者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2	13.1	13.5	20.5	19.1	22.4	25.9	28.5	23.0
	R3	15.1	20.2	28.5	28.7	28.8	33.1	36.7	30.2
	R4	17.2	23.2	26.8	30.4	33.6	37.0	41.9	33.7

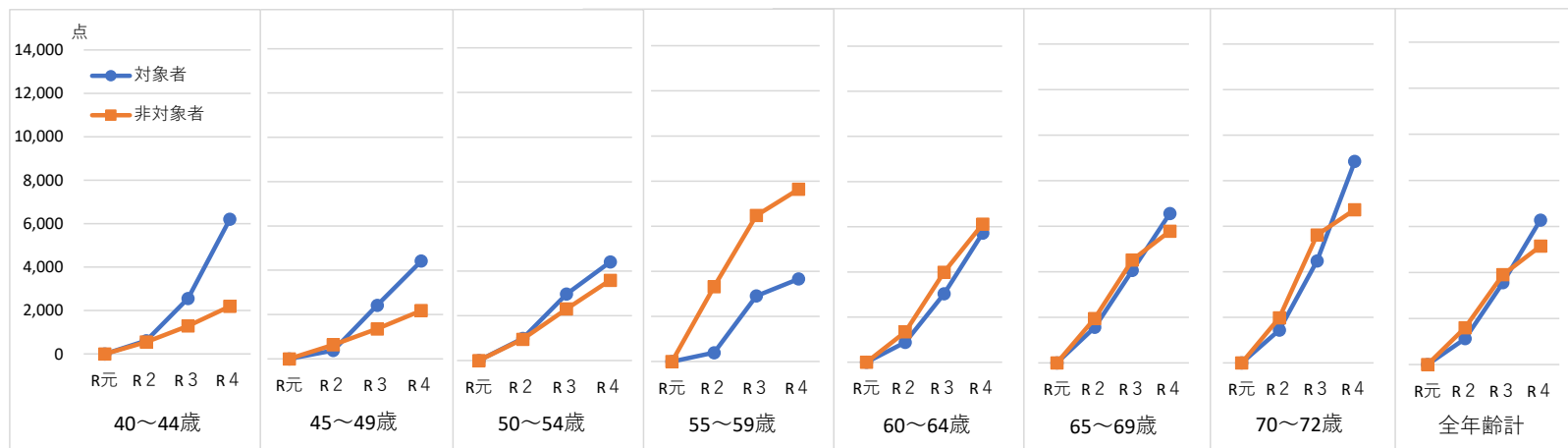
「*」 p<0.05

- ・男性の治療者割合は、全年齢計でいずれの年度においても特定保健指導対象者の方が有意に高く、年齢階級別では40~44歳、60~72歳の階級で有意な差がみられた。
- ・女性の治療者割合は、全年齢計で2、4年度において対象者の方が有意に高く、年齢階級別では4年度の40~44歳、50~54歳、65~69歳の階級で有意な差がみられた。

3. B特定保健指導(対象者・非対象者)

3疾患の一人当たり入院外医療費(調剤含む) (入院外医科レセプト、調剤レセプトの合計点数/対象者数)

(男性)



(単位:点)		40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～72歳	全年齢計
対象者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R 2	616	376	987	389	885	1,565	1,445	* 1,129
	R 3	* 2,561	2,420	2,974	2,907	3,032	4,065	* 4,482	* 3,556
	R 4	6,201	4,418	4,412	3,664	* 5,723	6,563	* 8,851	* 6,275
非対象者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R 2	553	633	949	3,322	1,351	1,953	1,981	1,606
	R 3	1,295	1,355	2,307	6,476	3,990	4,523	5,621	3,904
	R 4	2,195	2,177	3,592	7,636	6,117	5,786	6,732	5,143

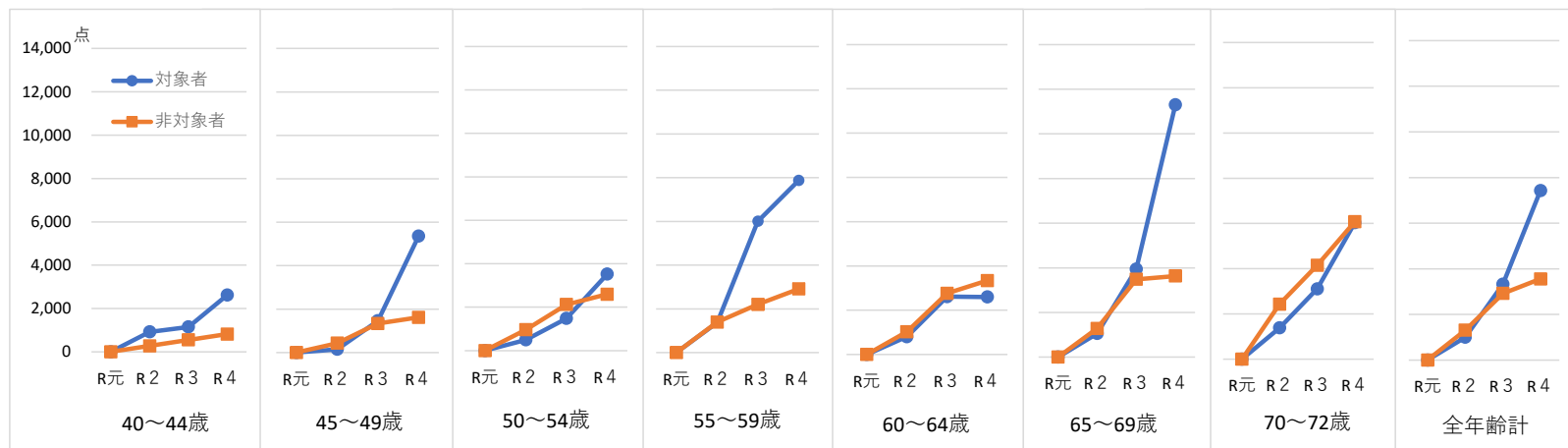
「*」 $p < 0.05$

- ・男性の一人当たり入院外医療費は、全年齢計で2、3年度は特定保健指導非対象者の方が有意に高く、4年度は対象者の方が有意に高い。
- ・年齢階級別については有意な差がみられない年齢階級が多いものの、4年度は40～54歳、65～72歳の階級は対象者の方が高く、55～64歳の階級では非対象者の方が高い。
- ・一人当たり入院外医療費の伸びは、特定保健指導対象者にみられ、全年齢計では4年度に伸びている。

3. B特定保健指導(対象者・非対象者)

3疾患の一人当たり入院外医療費(調剤含む) (入院外医科レセプト、調剤レセプトの合計点数/対象者数)

(女性)



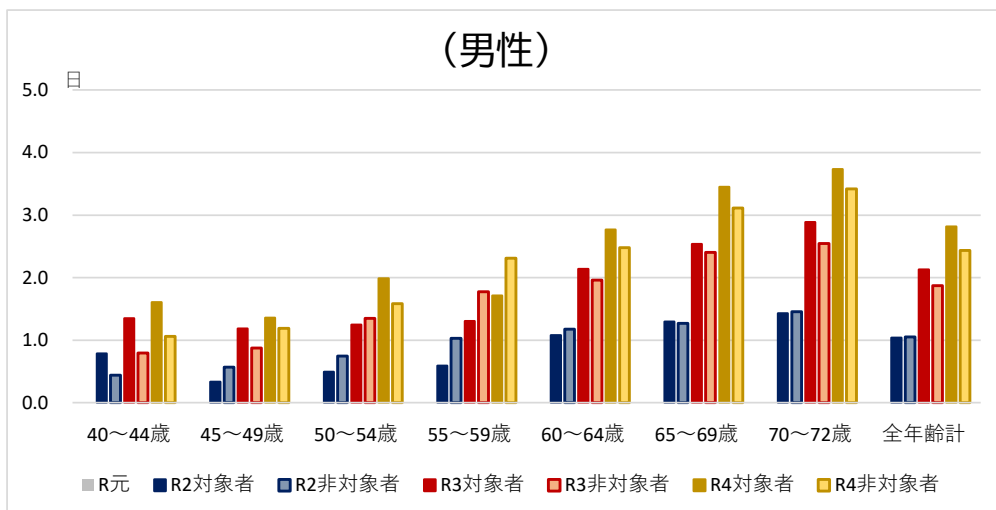
(単位:点)		40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～72歳	全年齢計
対象者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R 2	919	150	495	1,378	807	1,055	1,381	* 995
	R 3	1,150	1,465	1,483	6,004	2,612	* 3,942	3,104	* 3,327
	R 4	2,617	* 5,364	* 3,523	7,873	2,601	* 11,302	6,036	* 7,425
非対象者	R元	0	0	0	0	0	0	0	0
	R 2	273	433	959	1,395	1,028	1,285	2,427	1,308
	R 3	550	1,339	2,121	2,205	2,763	3,483	4,149	2,918
	R 4	819	1,621	2,591	2,911	3,339	3,633	6,078	3,555

「*」 $p < 0.05$

- ・女性の一人当たり入院外医療費は、全年齢計で2年度は特定保健指導非対象者の方が有意に高く、3、4年度は対象者の方が有意に高い。
- ・年齢階級別においては、4年度は45～54歳、65～69歳の階級で対象者の方が有意に高い。
- ・一人当たり入院外医療費の伸びは、特定保健指導対象者にみられ、全年齢計では4年度に伸びている。

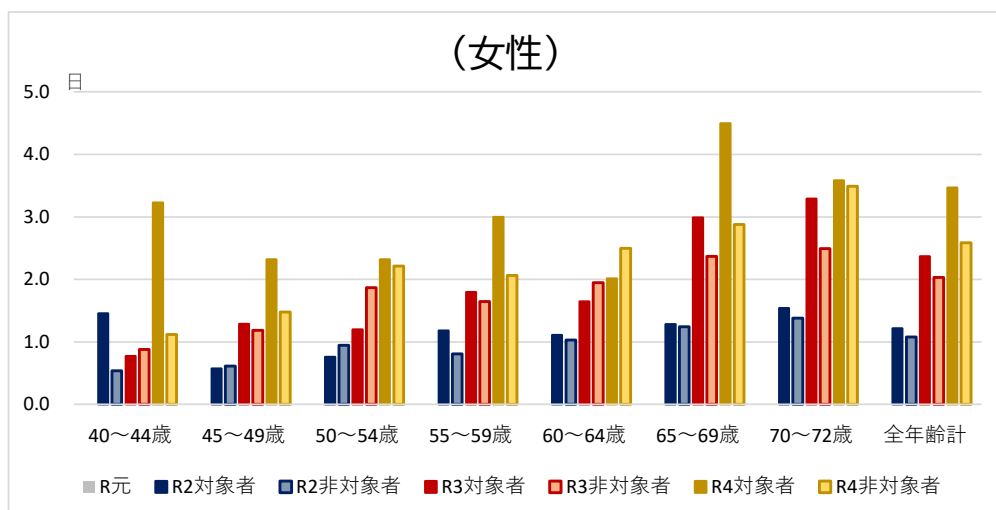
3. B特定保健指導(対象者・非対象者)

3疾患の一人当たり外来受診日数(入院外医科レセプトの受診日数／対象者数)



(単位:日)	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~72歳	全年齢計
対象者								
R元	0	0	0	0	0	0	0	0
R2	0.79	0.33	0.49	0.59	1.08	1.30	1.43	* 1.04
R3	* 1.35	1.19	1.25	1.30	2.14	2.54	* 2.89	* 2.13
R4	1.61	1.36	1.99	1.71	2.77	3.45	3.73	* 2.82
非対象者								
R元	0	0	0	0	0	0	0	0
R2	0.44	0.57	0.75	1.03	1.18	1.27	1.46	1.05
R3	0.79	0.88	1.35	1.77	1.96	2.41	2.55	1.87
R4	1.06	1.19	1.58	2.31	2.48	3.12	3.42	2.44

「*」 p < 0.05



(単位:日)	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~72歳	全年齢計
対象者								
R元	0	0	0	0	0	0	0	0
R2	* 1.45	0.57	0.76	1.18	1.11	1.28	1.54	* 1.21
R3	0.77	1.29	1.20	1.79	1.65	2.99	3.29	2.37
R4	* 3.23	2.32	2.32	3.00	2.02	* 4.50	3.58	* 3.47
非対象者								
R元	0	0	0	0	0	0	0	0
R2	0.54	0.62	0.94	0.81	1.03	1.24	1.38	1.08
R3	0.88	1.19	1.87	1.65	1.95	2.37	2.49	2.03
R4	1.12	1.48	2.21	2.06	2.50	2.88	3.49	2.59

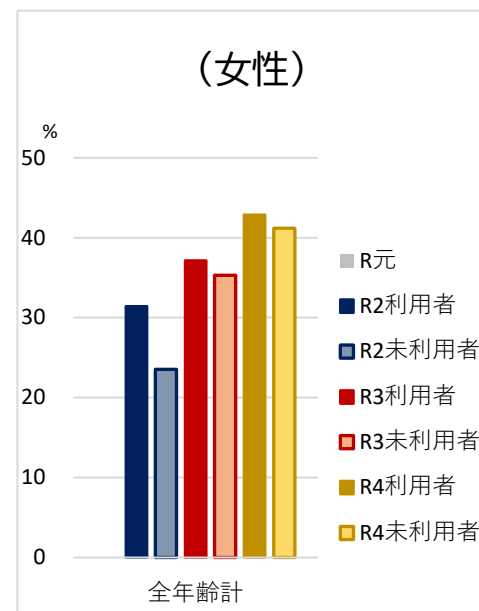
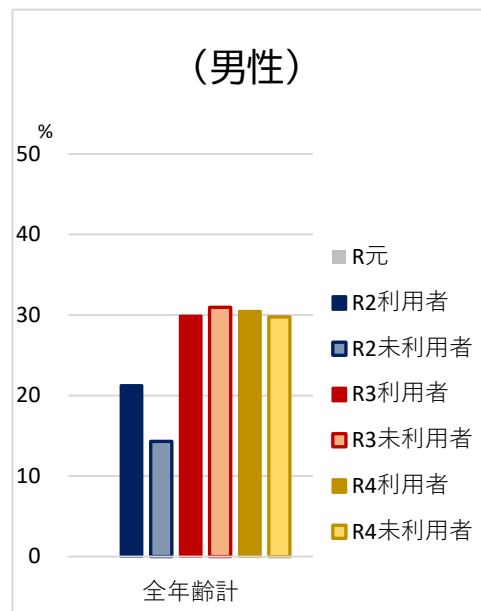
「*」 p < 0.05

- ・男性の一人当たり外来受診日数は、4年度は全年齢計で特定保健指導対象者の方が有意に高く、年齢階級別では有意な差はないが40～54歳、60～72歳の階級で対象者の方が高い。
- ・女性の一人当たり外来受診日数は、4年度は全年齢計で特定保健指導対象者の方が有意に高く、年齢階級別では40～44歳、65～69歳の階級で対象者の方が有意に高い。

4. C積極的支援(利用者・未利用者)

分析対象者が少ないため、
年齢階級別の調査、検定は行っていない。

3疾患の治療者割合(入院外医療レセプトがある者の数／対象者数)

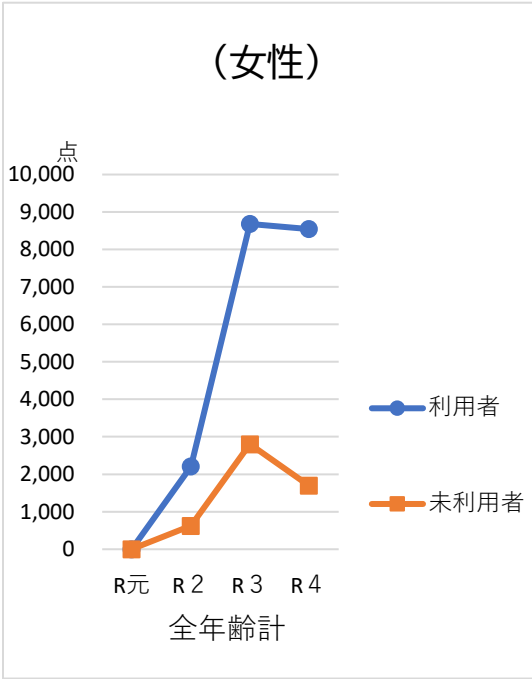
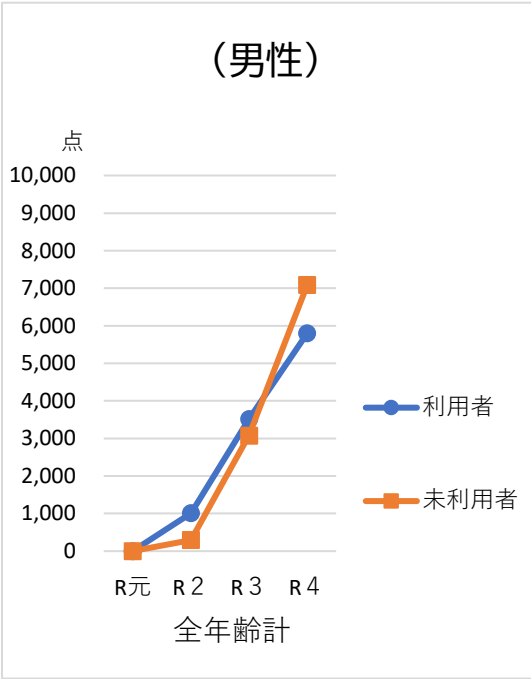


- ・男性の治療者割合は、2年度は積極的支援利用者の方が高く、3、4年度はあまり差がない。
- ・女性の治療者割合は、どの年度も積極的支援利用者の方が高い。

4. C積極的支援(利用者・未利用者)

分析対象者が少ないため、
年齢階級別の調査、検定は行っていない。

3疾患の一人当たり入院外医療費(調剤含む) (入院外医科レセプト、調剤レセプトの合計点数/対象者数)

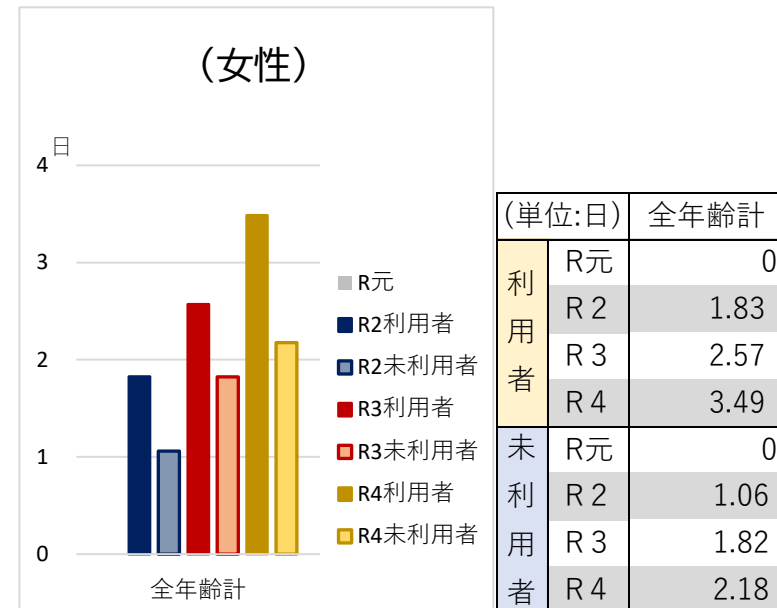
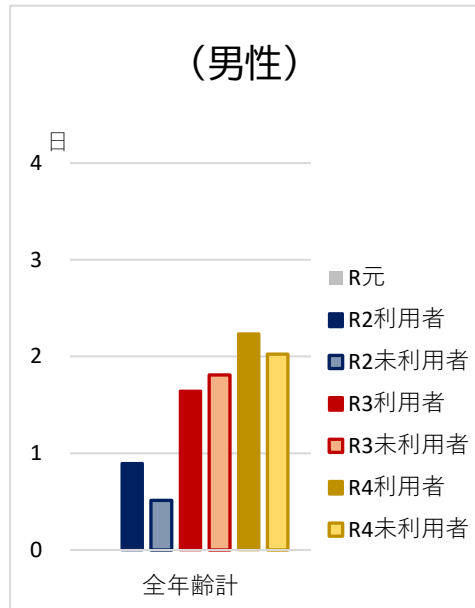


- ・男性の一人当たり入院外医療費は、2、3年度は積極的支援利用者の方が高く、4年度は未利用者の方が高い。
- ・女性の一人当たり入院外医療費は、どの年度も積極的支援利用者の方が高い。
- ・一人当たり入院外医療費の伸びは、男性は利用者・未利用者ともにみられ、女性は利用者のみみられる。

4. C積極的支援(利用者・未利用者)

分析対象者が少ないため、
年齢階級別の調査、検定は行っていない。

3疾患の一人当たり外来受診日数(入院外医科レセプトの受診日数／対象者数)

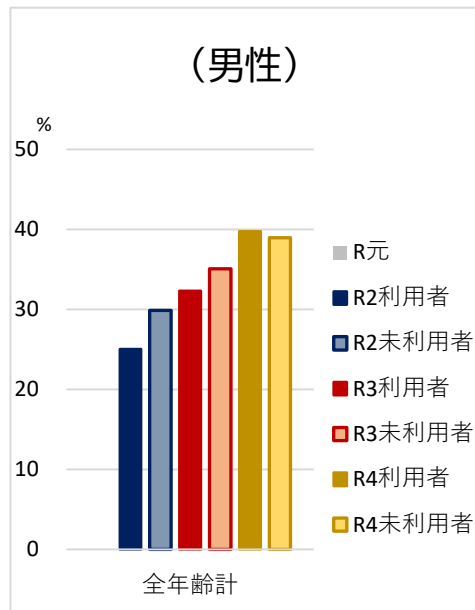


- ・男性の一人当たり外来受診日数は、2、4年度は積極的支援利用者の方が多く、3年度は未利用者の方が多い。
- ・女性の一人当たり外来受診日数は、どの年度も積極的支援利用者の方が多い。

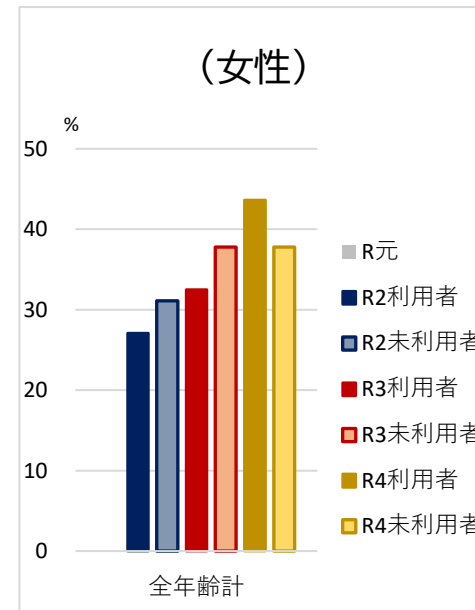
5. D動機付け支援(利用者・未利用者)

分析対象者が少ないため、
年齢階級別の調査、検定は行っていない。

3疾患の治療者割合(入院外医科レセプトがある者の数／対象者数)



(単位:%)		全年齢計
利用者	R元	0
	R 2	25.1
	R 3	32.3
	R 4	39.8
未利用者	R元	0
	R 2	29.9
	R 3	35.1
	R 4	39.0



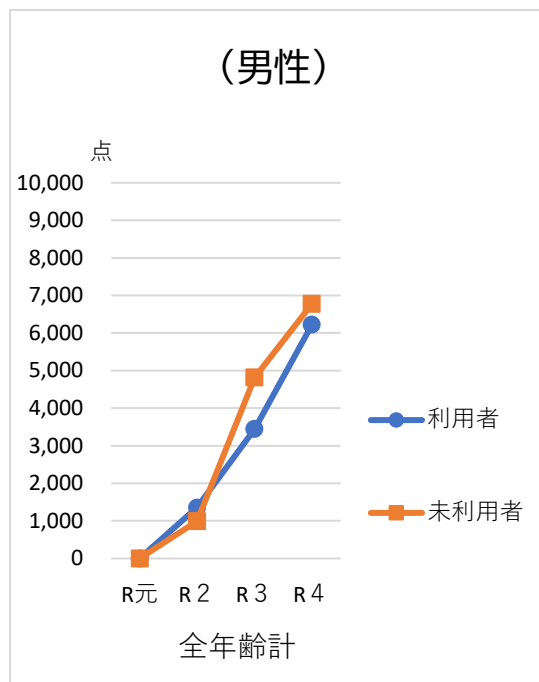
(単位:%)		全年齢計
利用者	R元	0
	R 2	27.1
	R 3	32.5
	R 4	43.6
未利用者	R元	0
	R 2	31.1
	R 3	37.8
	R 4	37.8

- ・男性の治療者割合は、2、3年度は動機付け支援未利用者の方が高く、4年度はあまり差がない。
- ・女性の治療者割合は、2、3年度は動機付け支援未利用者の方が高く、4年度は利用者の方が高い。

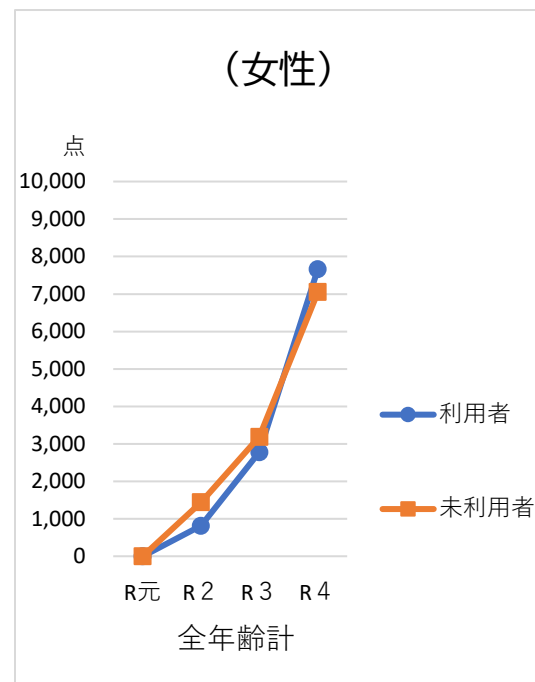
5. D動機付け支援(利用者・未利用者)

分析対象者が少ないため、
年齢階級別の調査、検定は行っていない。

3疾患の一人当たり入院外医療費(調剤含む) (入院外医科レセプト、調剤レセプトの合計点数／対象者数)



(単位:点)		全年齢計
利用者	R元	0
	R 2	1,353
	R 3	3,447
	R 4	6,224
未利用者	R元	0
	R 2	990
	R 3	4,819
	R 4	6,775



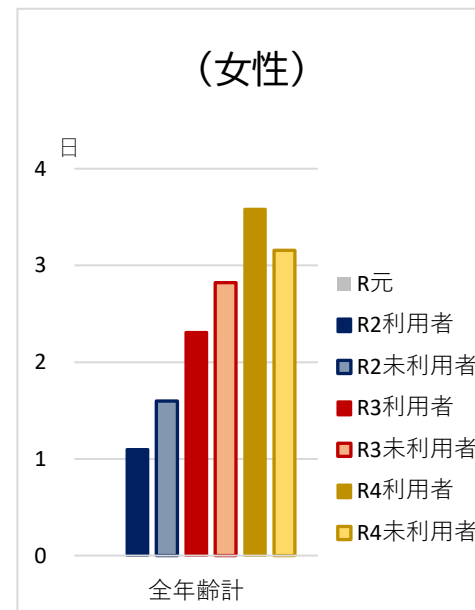
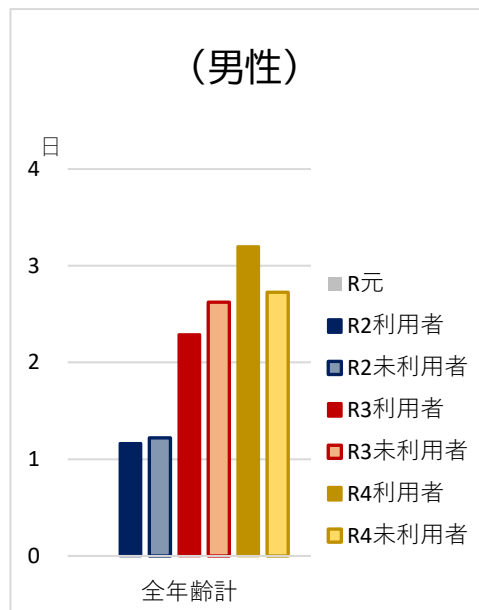
(単位:点)		全年齢計
利用者	R元	0
	R 2	815
	R 3	2,778
	R 4	7,664
未利用者	R元	0
	R 2	1,445
	R 3	3,190
	R 4	7,053

- ・男性の一人当たり入院外医療費は、2年度は動機付け支援利用者の方が高く、3、4年度は未利用者の方が高い。
- ・女性の一人当たり入院外医療費は、2、3年度は動機付け支援未利用者の方が高く、4年度は利用者の方が高い。
- ・一人当たり入院外医療費の伸びは、性別に関係なく利用者・未利用者ともにみられる。

5. D動機付け支援(利用者・未利用者)

分析対象者が少ないため、
年齢階級別の調査、検定は行っていない。

3疾患の一人当たり外来受診日数(入院外医科レセプトの受診日数／対象者数)



- ・男性の一人当たり外来受診日数は、2年度はあまり差はないが、3年度は未利用者の方が多く、4年度は利用者の方が多い。
- ・女性の一人当たり外来受診日数は、2、3年度は未利用者の方が多く、令和4年度は利用者の方が多い。

まとめ

○ A 特定健康診査

特定健康診査の受診者は、3疾患における治療者割合及び一人当たり外来受診日数が、年齢・性別に関係なく全ての年度で未受診者に比べて多く、健診結果を踏まえた適切な治療を受けていることが示唆される。

一人当たり入院外医療費については、年齢や性別によって異なった傾向がみられ、受診者・未受診者ともに年齢や性別が受療行動に影響していることは確認できたが、その要因や特定健診との関連性まではわからなかった。

また、治療者割合や一人当たり外来受診日数は男性で55～59歳、女性では50～54歳の階級から増える傾向があり、一人当たり入院外医療費は、男性で55～59歳、女性では60～64歳の階級から伸びていることから、年齢が高くなるほど、医療機関を受診する機会や治療を開始してからの医療費が増えることが確認できた。

○ B 特定保健指導

特定保健指導の対象者は、既に生活習慣病のリスクがあるため、3疾患における治療者割合及び一人当たり外来受診日数が非対象者に比べて多いと推測される。

また、特定保健指導の対象者の一人当たり入院外医療費は、非対象者に比べて令和2年度は低いものの、令和4年度には高くなっており、特定保健指導や医師の指導等の介入で健康状態が維持改善する方がいる一方で、年月が経つにつれて、生活習慣病のリスクを抱える方の病状が徐々に進行する可能性があると考えられる。

○ C 積極的支援 及び D 動機付け支援

積極的支援及び動機付け支援を活用し、生活習慣の改善が図られることで、結果として医療費の適正化につながる
ことが期待されるが、今回の調査では、このような傾向は明らかではなかった。